



Magnolia Advanced Materials, Inc.  
4360 Northeast Expressway  
Atlanta, GA 30340 USA

[www.magnolia-adv.mat.com](http://www.magnolia-adv.mat.com)

800-831-8031

(+1) 770-451-2777

ファクス：(+1) 770-451-5376

## Magnolia 3953 A/B

### 製品説明

Magnobond 3953 A/Bは、高温環境下でもせん断接着強さが高く、圧縮強度に優れた二液室温硬化型低粘度エポキシ系接着剤で、主に高圧送電線の接着での使用を目的としています。

### 一般的な用途

- Magnobond 3953 A/Bは、鋳造アルミニウムや溶融亜鉛メッキ延性鉄異形管と1~2インチ / 2.5~5.0cm径のファイバーグラスロッドの接着に使用する耐熱性エポキシ系接着剤として開発されたものです。
- ファイバーグラス製から金属製まで、優れた引っ張り重ね合わせせん断接着力と圧縮強度が求められる高圧送電線の接着に使用されます。

### 特長

- 本製品で接着する部品を、組立前に180°F / 82.2°Cまで加熱することで硬化時間を短縮することが出来ます。
- 本製品は、発熱することなく、180°F / 82.2°Cで2~2分半後に硬化します。
- 耐薬品性、耐湿性、及び耐環境性に優れています。
- 固形分100%です。(完全無溶剤です。)
- 絶縁耐力に優れています。

### 特性

特性	Magnobond 3953 A/B
硬化条件	室温で7日
配合比 (重量) (A剤 : B剤) (体積) (A剤 : B剤)	100:43 2:1
シェルライフ	A : 75°F / 23.9°C以下で6か月 B : 75°F / 23.9°C以下で6か月
可使時間 (3オンス / 85g)	8分30秒
比重	A剤 : 1.13 B剤 : 1.02 混合 : 1.1
粘度 (77°F / 25°C)	A剤 : 液体 B剤 : 液体 混合 : 液体

### その他の特性 (75°F / 23.9°Cで7日間硬化後)

試験条件	試験結果
COLTE (ASTM D 696)	52.5 x 10 <sup>-6</sup> in/in/°C
圧縮強度 (ASTM D 696)	
75°F / 23.9°C	12,000 psi
140°F / 60°C	9,000 psi
圧縮弾性率 (ASTM D 696)	
75°F / 23.9°C	750,000 psi
140°F / 60°C	450,000 psi

### 取り扱い

接着する部品に塗布する前に、必ず二液を混合しておいてください。混合する前の各部品の

## 取り扱い

接着する部品に塗布する前に、必ず二液を混合しておいてください。混合する前の各部品の温度は室温近くにしておくとよいです。A剤とB剤を正しい配合比で十分に混合します。混合前後に多少発熱することがありますが、問題ありません。本製品は、 $\frac{1}{4}$ インチ/0.6センチを超える広域のボンドライン厚での使用は想定していません。（発熱する恐れがあり危険です。）

## 塗布

接着面の汚れや油分、異物をしっかり落とし、よく乾燥させてください。ファイバーガラスや他の金属の表面を、市販の工業溶剤で湿らせた清潔な布できれいに拭き、サンドペーパーで軽くこすってから、もう一度清潔な布と溶剤できれいに拭きます。接着剤が硬化するまで、貼り合わせ部品同士を固定してください。

## 硬化

本製品は、室温で24時間後、または $180^{\circ}\text{F} / 82.2^{\circ}\text{C}$ で2~2分半後に強度を有します。そうしましたら、貼り合わせた部品同士を固定・圧縮する器具を取り外します。エポキシ樹脂は、熱を加えなくても完全に硬化します。室温で7日後、または $180^{\circ}\text{F} / 82.2^{\circ}\text{C}$ で30分後に完全硬化に達します。熱を加えて硬化させる場合は、接着剤がゲル化して、強度を有する時間を十分確保出来るまで、接着剤を $180^{\circ}\text{F} / 82.2^{\circ}\text{C}$ 以上の高温に曝さないでください。

## クリーニング

本製品は、硬化する前に、市販の工業溶剤（アセトン、MEK、ラッカーシンナー、または変性アルコール）で工具や機器から剥がすことが出来ます。

## 注意事項

周囲温度が $40^{\circ}\text{F} / 4.4^{\circ}\text{C}$ 以下での塗布はお止めください。

本紙に掲載されている情報は、当社が独自に行った研究によって得られたデータに基づいており、正確を期すよう努めておりますが、本データの使用によりもたらされる結果、あるいは本データの使用がいかなる特許も侵害しないことに関して、明示的または暗示的なものも含めて一切保証いたしません。本紙に掲載されている情報は、その情報の提供を受ける者が独自に試験を実施して特定の用途への適合性を判断するという条件で提供されるものとします。

Copyright © 2016, Magnolia Advanced Materials, Inc. All Rights Reserved いかなる形式によっても本紙の一部または全部を複製することを禁じます。Magnobond™及び定型化されたMagnoliaのロゴは、Magnolia Advanced Materials, Incの登録商標です。

Magnobond 3953 Rev 4 9/14/2017